

意見交換会開催内容（㊟北川根小学校）

日時：平成24年6月27日（水）午後7時～8時

場所：北川根小学校 体育館

出席者：7名

意見：北川根小学校がどうなるのかと思って参加したが、これまでと変わらないことが分かった。本日の参加者数が少ないのは、北川根地区が学校適正配置の対象になっていないことが知れ渡っているからなのか。反対に適正配置の対象になっている地区は参加率が高いのか。

回答：平成21年11月に組織した検討委員会と平成22年12月に組織した学区審議会の議事録や答申内容はホームページや広報紙を通してすべて公開してきました。そのため、学校の適正配置に関係する地区の皆さんには非常に興味を持って見ていただいたと思います。これまで8回の意見交換会を開催しましたが、統合対象校では比較的参加者が多く、そうでない地区では参加者が少ないという傾向にあります。

意見：学校の適正配置に関する資料をもっと積極的に公表したほうがいいと思う。

回答：笠間市のホームページのトップにこの意見交換会の開催日程と議事録、学区審議会の答申書を公表していますのでご覧いただきたいと思います。また、意見交換会でいただいたご意見やご質問、それに対する回答を「広報かさま」の7月号と8月号に2回シリーズで掲載する予定です。

意見：現在でも笠間小学校の児童クラブは待機児童が一番多い。統合によって受入れ人数が増えた場合に対応できるのか。

回答：これまでの意見交換会でも、統合になったときに笠間小学校の児童クラブに入れないのは非常に困るというご意見をいただいています。子ども福祉課と連携し、統合の時には全員を収容できるよう準備していきます。

意見：「適正配置の流れ」の中に「保護者や地域住民との合意形成」とあるが、この合意形成とはどういう内容を指すのか。

回答：今後策定する実施計画の内容を統合対象校の保護者や地域の皆さんに説明し、お互いに話し合いを続けながら合意形成を図っていくということになります。